

公民館の催し

冬の公民館講座

【パソコン・ワード講座(中級者向け)】

■日時 2月4日～3月3日(月)午前9時30分～11時30分全4回
■会場 市民センター217室
■定員 ノートパソコンを持参できるかた16人
■内容 ワードの便利な機能等を学習する中級者向け講座
■講師 都井すま子氏
■受講料 2,000円

【フォトショップ・エレメンツ6講座(活用法入門)】

■日時 2月6日～3月5日(水)午前9時30分～11時30分全5回
■会場 市民センター217室
■定員 フォトショップ・エレメンツ6か5か4の入ったノートパソコン持参のかた16人
■講師 片山綾子氏
■受講料 2,500円(本代1,800円別)

【兵庫史を歩く―秘められた魅力と謎に迫る】

■日時 2月8日～3月21日(金)午後1時30分～3時全6回
■会場 市民センター401室
■内容 「兵庫を創り上げた旧5カ国」園田学園女子大学教授・田辺真人氏／「兵庫の街道いまむかし」播磨学研究所長・橋川真一氏ほか
■定員 60人
■受講料 1,500円

■申し込み はがきかファクスに、①講座名②住所③氏名④電話番号を記入し、1月25日(金)(消印有効)までに公民館へ。(市内在住優先)

公民館・子ども教室 【バレンタイン・クッキー作りと簡単おやつ】

■日時 2月9日(土)①午前9時45分～11時45分②午後1時15分～3時15分
■会場 市民センター料理室
■定員 小学生(保護者同伴可)20人
■材料費 500円
■申し込み はがきかファクスに、教室名(希望時間)・住所・氏名・学年・電話番号を記入し、1月28日(月)までに公民館へ。応募多数のときは抽選し、はがきで結果を連絡。

芦屋川カレッジ公開講座 「メタボリックシンドロームと生活習慣病」

■日時 1月30日(水)午前10時～11時30分
■会場 市民センター401室
■定員 先着60人
■講師 大阪大学附属病院教授・船橋徹氏
■受講料 300円
■申し込み はがきかファクスに、教室名・住所・氏名・電話番号を記入し公民館へ。

問い合わせ 公民館 ☎35-0700/FAX31-4998(〒659-0068 業平町8-24)

谷崎潤一郎記念館の催し

【文学講座と和のおやつ】 たつみ都志の文学に見る男と女 第4回

■日時 2月8日(金)午後2時～3時30分
■会場 講義室
■定員 24人
■内容 「老いてなお・永遠の男と女」(谷崎潤一郎『痴癪老人日記』)記念館・たつみ都志副館長
■受講料 2,500円(和のおやつ付き)
■申し込み ファクスかメールで下記へ

【文学館講座】 作家と楽しむ読書会

■日時 1月24日(木)午前10時30分～正午
■会場 講義室
■定員 20人
■内容 宮本輝著「生きものたちの部屋」についてのお話
■講師 作家・柳谷郁子氏
■受講料 2,300円(挽きたての珈琲付き)
■申し込み ファクスかメールで下記へ

【文学館講座】 短歌講座

■日時 1月(第4火曜)・2～6月(第3火曜)午前10時30分～正午
■会場 講義室
■定員 20人
■内容 初心者の手ほどきと現代短歌鑑賞
■講師 歌集「象(しよう)」主宰・楠田立身氏
■受講料 3回連続・8,000円、1回・3,000円
■申し込み ファクスかメールで下記へ

問い合わせ 谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852/FAX38-3244
Eメール: ashiya-tanizakikan@rhythm.ocn.ne.jp

冬の星空観察会

冬の星空を観察しませんか。火星が見ごろになっています。中学生以下のかたは、保護者同伴でおいでください。温かい服装でお越しください。

■日時 2月2日(土)午後6時30分～8時30分
■会場 市民センター401室
■定員 先着50人
■申し込み 2月1日(金)午後5時15分までに電話で下記へ

問い合わせ 環境課 ☎38-2051



あしや子ども風土記 歴史さんぽ ②

芦屋・打出という地名

■芦屋という地名

もともと芦屋という地名は、海辺や河口などの低湿地にある芦原・葦原を意味するところで地形に関係の深い地名です。また、芦屋の地名の起源は、万葉集や伊勢物語、新古今和歌集などの物語や歌集にのべられてる通り、たいへん古いものですが、その地域は、必ずしも現在の芦屋をさすものではないようです。

つまり、六甲山地の南側、海に面した低湿地のすべてを「芦屋の里」と呼んでいたようで、それがいつしか芦屋川河口のせまい地域だけの呼び名に変わりました。途中、地域の呼び名はいろいろと変わりましたが、地元の人々に、もつともな

じみが深く、歴史的にも古い意味あいを持つ「芦屋」が、五十三年前の昭和十五年十一月十日の市制施行とともに市名となり、今日に至っています。

《参考文献》『兵庫の街道』神戸新聞社・『芦屋市史 本篇』芦屋市



空から見た宮川(「歴史さんぽ」より)

■打出という地名

打出は昔から交通の盛んな所でした。たとえば、京都から伊丹を通る西国街道は、打出に来て初めて海辺に打ち出します。

つまり、ここで海を目のあたりにするのが、海に打ち出た所で潮のかおりや

漁師さんの舟を見た人たちは強く心に残るものがあつたことでしょう。こうして打出の地名は有名になっていったと思われまふ。

また、打出の村にはむかし、お金持ちの長者が住んでいて、小さな槌を持っており、その小槌を打ち振ると何でも願い事がかなうといわれる宝物でした。

これは皆さんがよく知っている「打出の小槌」のお話ですが、打出の地名はこの伝説から名付けられたという説もあり、現在も打出小槌町の名があります。

《参考文献》『兵庫の街道』神戸新聞社・『芦屋市史 本篇』芦屋市・『あしや子ども風土記 伝説・物語』芦屋市教育委員会・芦屋市文化復興財団

●平成五年発行の「あしや子ども風土記 歴史さんぽ」を紹介し、この冊子は、今から十五年以前の発行時点で『〇〇年前』という記載がされています。読まれる時点では、その部分の読み替えをし、お読みくださるようお願いいたします。

美術博物館の催し

第2回 人形劇フェスタ芦屋

～わらおう元気に！歌おういっしょに！～

■日時 2月2日(土)午後2時～3時30分
■会場 美術博物館講義室
■内容 ラッキーの会・えぶろん・かぶとむし・県立芦屋高校有志・県立西宮香風高校有志等による人形劇・紙芝居
■定員 5歳以上80人(当日会場へ)

【高校生・大学生ボランティア募集】

「人形劇フェスタ」の運営と手遊びを補助して下さるスタッフを、若干名募集します。1月25日(金)までに、ファクスに住所・氏名・学年・電話番号を明記し、下記へ。

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432/FAX38-5434

みんなで歌いましょう

■日時 1月18日(金)午後1時30分～3時
■会場 美術博物館講義室
■指導 歌・加藤純子、ピアノ・沖倫子、I LOVE ASHIYA
■参加費 要観覧料
※歌集をお持ちでないかたのみ、歌集代1,000円(『愛唱名歌』野ばら社)

「調理研究講習会」受講者募集

～生活習慣病(メタボ・糖尿・高血圧)にならないために～

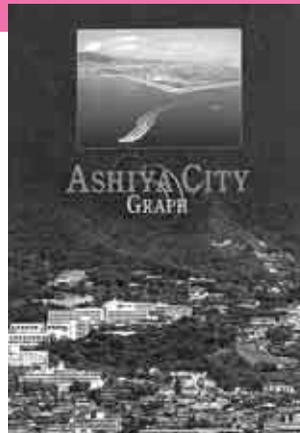
日時：(講義)2/12(火)13:00～17:00
(実習)2/14(木)2/15(金)2/21(木)各日9:00～14:00
会場：(講義)上宮川文化センター(実習)市民センター料理室
対象：概ね55歳から70歳くらいまで
定員：先着25名(全日程受講可能な方)
費用：無料
申込：1/15～1/25《先着順》

(社)芦屋市シルバー人材センターへ電話かFAXでお申込ください。
※調理や健康について興味のある方はぜひこの機会にご参加下さい。
※受講者の方へは、1月末にご案内を送付いたします。
※最終日には西宮公共職業安定所の協力のもと、求人情報の提供等も行います。

(社)芦屋市シルバー人材センター
TEL0797-32-1414 FAX0797-31-9223

短期集中
講習です

「芦屋シティグラフ」発売!



市では、このたび「芦屋シティグラフ」(A4判・52ページ/全カラー刷り)を発行しました。

芦屋の自然や歴史、芦屋ゆかりの芸術・文学・文化一。それらにふれつつ散歩を楽しめるコースの紹介、行政の動きや統計、また市内の医療機関一覧(地図)などの情報を、写真170点のほかイラストや地図とともにわかりやすく掲載しています。

■発売場所 市役所行政情報コーナー・ラポルテ市民サービスコーナー・大利昭文堂(月若町8-1)・天久堂書店(南宮町11-1) ■定価 300円

問い合わせ 広報課 ☎38-2006